



7月の平日夜間・休日診療のご案内

●平日夜間診療・休日診療のお問合せは、下記へお尋ねください。

海部南部消防署 ☎52-0119

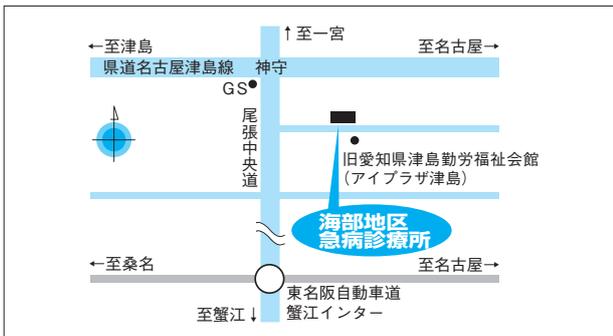
救急医療情報センター ☎26-1133

海部地区急病診療所 ☎25-5210

海部地区急病診療所 津島市莪原町字郷西37

診療科目	診療日	受付時間
内科 小児科	土曜	午後6時～8時30分
	日曜 祝日・休日	午前9時～11時30分 午後1時～4時30分 午後6時～8時30分
	上記以外の月曜～金曜	午後8時30分～11時
歯科	日曜 祝日・休日	午前9時～11時30分 午後2時～4時30分

ホームページ <http://amaq.sakura.ne.jp>



病状等のお問合せは、受付時間内に直接お電話してください。

くすり安心電話

- 内容 くすり、医療用品等に関する緊急の相談、質問、問合せ
- 電話番号 090-2136-3858
- 対応時間 午後9時～翌朝9時まで

休日の診療は以下のとおりです。

〈外科〉は、海部郡・津島市・愛西市・弥富市・あま市内の在宅当番医による輪番制で行っています。

〈内科〉は、海部地区急病診療所で行っています。

週末の担当病院です

休日診療〈外科〉 午後5時以降は消防署へお尋ねください。専門外の患者さんは、お断りする場合があります。

◆診療時間	土曜	午後1時～5時	日曜・祝日	午前9時～午後5時
1(土)	後藤 整形外科	25-5511	津島市	
2(日)	こじま 整形外科	25-9911	愛西市	
8(土)	わたり 整形外科	052-449-6699	あま市	
9(日)	駅前ふじたクリニック	052-462-0222	あま市	
15(土)	奥村 整形外科	052-445-5667	大治町	
16(日)	小林クリニック	052-444-4500	あま市	
17(月・祝)	彦坂 外科	25-8355	津島市	
22(土)	はせ川 外科	24-3370	津島市	
23(日)	服部 整形外科皮膚科	65-1200	弥富市	
29(土)	そぶえ 整形外科	67-5010	弥富市	
30(日)	森 整形外科クリニック	052-445-5050	あま市	

8月			
5(土)	もりや 整形外科	052-445-3711	あま市
6(日)	つつみ 整形外科クリニック	97-0223	蟹江町
11(金・祝)	こじま 整形外科	25-9911	愛西市
12(土)	小西 整形外科	052-875-7178	あま市
13(日)	かみ 形成外科	22-2077	愛西市

災害用伝言ダイヤル171を知っておきましょう

●「171」をダイヤルし、利用ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生をしてください。

伝言の録音

171

録音の場合は

1

(×××) (×××) (×××) (×××) (×××) (×××) (×××) (×××) (×××) (×××)

録音

(30秒以内)

ガイダンスが流れます。

ガイダンスが流れます。

※被災地の方も、被災地以外の方も、被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。

ガイダンスが流れます。

伝言の再生

171

再生の場合は

2

(×××) (×××) (×××) (×××) (×××) (×××) (×××) (×××) (×××) (×××)

再生

歯の健康講座
その419

デンタルフロスとは絹糸や合成繊維で出来た糸で、歯と歯の間に付着した歯垢や食片を取り除くためのお口の中の清掃道具です。皆さんが使い慣れている歯ブラシで歯の表面や歯と歯ぐきの間をブラッシングしても歯と歯の間に付着した、むし歯や歯肉炎の原因となる歯垢や食片を十分に取除けていないことがあります。

デンタルフロスを用いた歯の清掃を「フロッシング」と言い、歯ブラシを使った「ブラッシング」と合わせると予防効果を高めることができます。デンタルフロスの使い方はデンタルフロスを40～50cmくらいの長さに切り取り両端を両手の親指と人差し指で持ち、右手中指に3回ぐらい巻き、残りを左手中指に巻きつけ、両手の中指の間が10cmくらいのところで糸がピンと張った状態にして人差し指と親指で糸をつまみノコギリのように動かしながら歯と歯の間にゆっくり挿入し、歯と歯が接している箇所を通過したら、数回上下に動かしてからデンタルフロスははずします。この繰り返してお口の中の全ての歯と歯の間の清掃を行います。デンタルフロスがいづらいなと思われる方はグリップの付いたホルダータイプを使われる方が良いでしょう。歯と歯の間の隙間が大きく空いている方は歯間ブラシがおすすめです。

今までフロッシングをしていなかった人がフロッシングを始めると出血することがあります。これはブラッシングだけでは取りきれなかった歯垢が原因で歯と歯の間の歯肉に炎症が起きていることが多く、フロッシングを続けているところの炎症が治まってきて徐々に出血しなくなります。デンタルフロスが引っかけたり切れたりする場合には、そこに隠れたむし歯があることも考えられますのでかかりつけの歯科医院で健診を受けられてはいかがでしょうか。大きくなりかけているむし歯が見つかるかもしれません。

(海部歯科医師会)

デンタルフロスで歯と歯の間のお掃除を

デンタルフロスとは絹糸や合成繊維で出来た糸で、歯と歯の間に付着した歯垢や食片を取り除くためのお口の中の清掃道具です。皆さんが使い慣れている歯ブラシで歯の表面や歯と歯ぐきの間をブラッシングしても歯と歯の間に付着した、むし歯や歯肉炎の原因となる歯垢や食片を十分に取除けていないことがあります。

デンタルフロスを用いた歯の清掃を「フロッシング」と言い、歯ブラシを使った「ブラッシング」と合わせると予防効果を高めることができます。デンタルフロスの使い方はデンタルフロスを40～50cmくらいの長さに切り取り両端を両手の親指と人差し指で持ち、右手中指に3回ぐらい巻き、残りを左手中指に巻きつけ、両手の中指の間が10cmくらいのところで糸がピンと張った状態にして人差し指と親指で糸をつまみノコギリのように動かしながら歯と歯の間にゆっくり挿入し、歯と歯が接している箇所を通過したら、数回上下に動かしてからデンタルフロスははずします。この繰り返してお口の中の全ての歯と歯の間の清掃を行います。デンタルフロスがいづらいなと思われる方はグリップの付いたホルダータイプを使われる方が良いでしょう。歯と歯の間の隙間が大きく空いている方は歯間ブラシがおすすめです。

歯の健康講座
その419